校内生活について

みんなが楽しく安全に学校生活を過ごすために、次のことに気をつけましょう。

1 校舎内で

- * 学 習に必要のないものを持ってこないようにしましょう。
- ランドセルにはキーホルダーをつけないようにしましょう。(防犯ブザーや留、関係などはつけてよい。)
- ・時間を守りましょう。
- ・出まどの上には、上がりません。物 も置かないようにしましょう。
- ろうかや階段では、人に迷惑がかからないように右側をしずかに歩きましょう。
- ・特別教室や講堂に移動する時には、学級で並んで静かに移動しましょう。
- ・先生やお客 さんと出会ったときには、<u>すすんで</u>あいさつをしましょう。
- 教 室のつくえやいす、げたばこのくつやかさなどの整とんに心 がけましょう。
- ・放課後教室を使うときも、学校のルールと同じように使いましょう。

2 遊びのときに

- ・ほかの人のことも考えて、遊ぶ場所を決めましょう。
- ・次のところでは、あぶないので遊びません。 ※ <u>基本的に土のところで遊びます</u>。
- こうじゃ ○校舎のうら ○線路側のフェンスのまわり ○講堂のうら ○体育倉庫のうら
- ○給食室のまわり ○銅像(二宮金次郎)のまわり(飛び降りたりしない。)
- ・校舎のうらなどの人首につかないところへは、行かないようにしましょう。
- かべにボールをぶつけるような遊びはしません。(体育倉庫、プール横、講堂などのかべ)
- 南の日の講堂のわりあてでは、ソフトバレーボールや養なわなどを使って遊びましょう。 ステージの上に上がったり、運動マットなどで遊んだりしないようにしましょう。







3 脱装について

- ・名札をつけましょう。
- くつは、運動しやすいものをはきましょう。
- 冬場は防寒のために、上着の下にベストやセーターなど(黒や紺など華美でないもの)を着用 してもいいです。ズボンやスカートの下に黒色のスパッツやタイツをはいてもいいです。
- ・ 黄色の安全帽をかぶって登下校しましょう。
- 髪の毛をとめるゴムやヘアピンの色は黛、紺、紫など華美でないものにしましょう。

4 そのほか

- ・学校に7時50分から8時までの間に登校するようにしましょう。
- ・登校してからは、勝手に学校の外へ出ないようにしましょう。
- 不しんな人を見かけたら、すぐに先生に知らせましょう。
- 職員室に用があるときは、きちんとあいさつをして先生を呼びましょう。
 例「失礼します。〇年の〇〇です。〇〇先生に用事があって来ました。」「失礼しました。」
- ・特別教室(コンピューター教室・理科室など)の掃除の時には、職員室の先生に言って鍵 を借りましょう。特別教室には、先生といっしょに、または許可をえてから入りましょう。
- 他の学年の教室には入らないようにしましょう。
- ・かさは、黄色などの自立つ色のものを使いましょう。
- トイレのスリッパは、きちんとそろえましょう。
- ・わすれものをとりに来たときには、先生にことわって校舎に入り、帰る時もあいさつをして から帰りましょう。
 - 例「○年の \Box □ですが、わすれ物をとりにきました。」 「○年の \Box □ですが、わすれ物をとりましたので帰ります。」

校外生活について

みんなで、事故のない楽しい生活をするために、次のきまりをよく守りましょう。

遊びについて 1

- %「よい 5 ない」か「 5 ない。 5 ない。
- ・一輪車、スケートボード、キックボード、ローラーシューズなどは安全な場所でしましょう。駐車場や 道路などでは、危険なのでやめましょう。
- ・ゲームやネットは、首の健康やマナーなどについて、家の人とよく話し含って使いましょう。

あそびはしょりがぶ場所

- ・広いところ、せまいところなどそれぞれの場所にあった遊びを考え、危険なところ(線路、港の近く、 野車場、道路、空き家など)では、絶対に遊んではいけません。
- •神社や公園ではボールを使った遊びはしません。大声で騒ぐなど地域の方の迷惑になることはしません。
- ・学校内ではものを食べたり飲んだりしません。
 ・養気園へは3人以上の友だちと行き、なるべく大人の人について行ってもらいましょう。

あそ **游7ド方**

けがをしないよう、人の迷惑にならないように気をつけましょう。

③ 家に帰る時刻

- 3月から5月 午後5時30分までには、家に帰りましょう。
- ・6月から9月 午後6時までには、家に帰りましょう。
- 10月から2月 午後5時までには、家に帰りましょう。
- *遊びに行く時は、必ず家の人に行き先を言いましょう。

4 **家に帰る時**

・なるべく二人以上で帰りましょう。やむを得ず一人で帰らなければならない詩は、人踊りの多い道を **鍋**のましょう。

2 弩下稜について

- ①各班の集合時刻に、おくれないようにしましょう。休みや体調不良などの時は、登校班の人に連絡帳 などで、知らせましょう。(繁急で間に合わない場合は、8:00以降に学校に電話連絡をしてくだ さい。)
- ②忘れ物は、とりに帰らないようにしましょう。
- ③下校するときは、寄り道をしないで帰りましょう。





3 校호外への外出について

- ①字どもたちだけで、校区外へ出ません。ただし端院に強う時・闇い事(塾やスポッ) 勉強に関係がある 時は、必ず家の人の許しを得て行きましょう。
- ②映画館やゲームセンターなどの施設には、字どもだけでは入ってはいけません。
- ③家の人におつかいを頼まれた場合のみ、和木のマルキュウへ行ってもよいです。
- ④友達どうしで物をおごったり、買ってもらったりしてはいけません。

4 菱蓪羹羹について

- ①自転車は、交通ルールを守って正しく乗りましょう。
 - ・自分の体にあった自転車に乗りましょう。
 - ヘルメットを必ず着用して乗りましょう。
 - ・首転車の点検をして乗りましょう。
 - ・片手運転、右側通行、無灯火、二人乗り、並進などはしないようにしましょう。
 - 横断歩道や線路をわたる時は、首転車からおりておして通りましょう。
 - <u>・国道では、自転車をおして通りましょう。</u>
 - ・1・2年は、広場や家の近くの安全な場所でヘルメットを着用し、家の人と一緒に練習しましょう。 3年以上は交通教室で、安全について学習してから家の人と精談をして乗るようにしましょう。
- ②しゃだんきのない踏切は通ってはいけません。
- ③草の前・後ろを横切ることや、飛び出しは絶対にしてはいけません。
- ④橫斷歩道ではいったん停止し、手を拳げて、心です左右の確認をして渡りましょう。
- の学校に自転車で遊びに来たときは、大玄関の階段下(職員室側)に並べて置きましょう。運動場では、 してない。 自転車に乗って遊んではいけません。

5 その他

①事故や変わったこと、園ったことなどがあった情は学校に知らせましょう。

*学校 21-5052 21-2025

- ②知らない人には、絶対について行ってはいけません。
- ③よいと思うことは進んでしましょう。
- ④出会った人に自分から、前るく元気なあいさつをしましょう。



